

平成 28 年度事業報告

自:平成 28 年 4 月 1 日

至:平成 29 年 3 月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

1. 一般的事項

(1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課があり、平成 28 年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

役員		職員	
理事長(非常勤)	1	事務局長(常務理事兼務)	1
常務理事	1	総務課	2
理事(非常勤)	8	総務課(臨時職員)	2
監事(非常勤)	2	外国人相談員	4
		印紙証紙売りさばき所	3
計	12		12

(2) 評議員会

第 1 回評議員会(平成 28 年 6 月 14 日)

- (イ) 平成 27 年度事業報告及び計算書類について承認
- (ロ) 評議員の選任について承認
- (ハ) 理事の選任について承認
- (ニ) 監事の選任について承認

(3) 理事会

第 1 回理事会(平成 28 年 5 月 24 日)

- (イ) 平成 27 年度事業報告及び計算書類について承認
- (ロ) 評議員会招集について承認

臨時理事会(平成 28 年 6 月 14 日)

- (イ) 理事長の選任について承認
- (ロ) 常務理事の選任について承認
- (ハ) 事務局長の任命について承認

第 2 回理事会(平成 28 年 9 月 29 日)

- (イ) 平成 28 年度事業進捗状況及び課題について協議
- (ロ) 平成 29 年度事業計画策定に向けて協議
- (ハ) 理事長及び常務理事による職務執行状況の報告

第 3 回理事会(平成 29 年 3 月 3 日)

- (イ) 平成 28 年度収支補正予算について承認
- (ロ) 平成 29 年度事業計画及び収支予算について承認

- (ハ)借入金最高限度額の承認について承認
- (ニ)賛助会員規約改定について承認
- (ホ)理事長及び常務理事による職務執行状況について報告

2. 事業概要

平成28年度つくば市国際交流協会事業一覧 国際交流事業

A つくば市内国際交流活動	
1	外国人生活支援のための活動(対象:外国人)
①	日本語講座<カピオ・インフォメクラス>, 課外活動
②	医療通訳ボランティア派遣
③	メディカル英会話講座(新規)
④	外国人のための相談室
⑤	外国人教育支援(高校進学相談会)
2	ボランティア育成・派遣事業(対象:日本人)
①	日本語講師育成支援
②	医療通訳ボランティア養成・研修
③	通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介派遣
④	英語観光ガイドボランティア養成
3	交流イベントの開催(対象:日本人・外国人)
①	交流会(文化紹介・日本語発表・サポーター交流)
②	英語スピーチ・プレゼンテーション大会
③	シティーチャットカフェ
④	フェスティバル事業
⑤	料理教室
⑥	外国語講座<スペイン語・中国語>
B 海外との交流活動(対象:日本人・外国人)	
1	姉妹・友好都市等交流事業
C 協会の基盤拡充, 広報, 情報収集と提供(対象:外国人・日本人)	
1	国際交流協会ニーズ調査
①	外国人・日本人ニーズ調査(こども日本語講座調査検討, 座談会)
2	HP, facebook, ラジオ, ニュースレター等による情報収集・周知活動
①	ホームページ・facebook
②	ニュースレター発行
3	他団体との協働・連携
①	イベント支援(後援名義)
4	サポーター募集(ボランティア, 賛助会員)
旅券発給支援事業	
D 旅券発給支援に関する事業(対象:日本人)	

基本方針

多様な国際交流や国際的な相互理解に基づく多文化共生を推進する事により、国際感覚にあふれた人材の育成と国際拠点都市つくばに相応しい世界に開かれた地域社会の創造に寄与する。

A つくば市内国際交流活動

1 外国人生活支援のための活動

① 日本語講座

【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として実施した。日本語ボランティア講師(TIVONAの会)に講師をお願いした。また、日本語指導者のための研修会を行った。

【実績】

(イ)クラス:全9クラス(日本語1~3・読み書き・日本語の会)

期間:前期(4月~9月),後期(10月~3月)

場所:つくばカピオ,つくばイノベーションプラザ

受講者数及び講師数:

	受講者	講師
前期	120名	28名
後期	136名	27名
合計	256名	55名

(ロ)日本語講座指導者研修会

期日:平成29年2月25日

講師:一橋大学准教授 柳田直美氏

タイトル:「やさしい日本語」を使う

参加者:29名

②医療通訳ボランティア派遣

【概要】

外国人が受診する際に、医療機関の依頼にもとづいて派遣した。

【実績】

筑波大学附属病院,筑波メディカルセンター病院など9医院33回(うちキャンセル4件)

③メディカル英会話講座

【概要】

医療従事者を対象に外国人が病院受診で必要になる受付・問診票の記入・医師の診察・支払いや保険の説明・次回の予約についての英語講座を行った。

【実績】

内容	受講者
内科・小児科	38名
皮膚科	13名
眼科	18名
産婦人科	28名
歯科	42名
薬の処方	32名
合計	171名

④外国人のための相談室**【概要】**

つくば市に在住・在勤・在学する外国人を対象として、在留資格・婚姻・行政手続き等の相談に対して、外国人生活相談員4名(英語2名／中国語2名)を配置し、相談業務をおこなっている。

【実績】

相談者数:53名 74件対応(英語41件, 中国語26件, 日本語7件)

相談内容:就学・教育, 子育て, 健康保険・年金, 就労・雇用, 健康・医療など。

⑤高校進学なんでもガイダンス！**【概要】**

外国人を対象に、高校進学に関する疑問や質問を受け付け、高校を知る機会とすることを目的として開催した。

【実績】

期日:7月16日

場所:つくば市役所 202 会議室

参加者:15名, 通訳5名, 講師5名, イベント補助2名

2 ボランティア育成・派遣事業**①日本語講師育成支援****【概要】**

当協会の日本語講座で講師として活動できる方に日本語指導について学ぶための日本語ボランティア講師入門講座を開催した。

【実績】

期日:1月21日, 28日, 29日, 2月4日, 5日

講師:川辺千恵子氏, 清水晃氏, 田口正志氏

受講者23名。うち5名が平成29年4月から講師として活動を開始した。

②医療通訳ボランティア養成・研修**【概要】**

医療機関において、外国人患者が母語で診察を受ける事ができるように、言語のサポートを行う人材を育成するため、医療通訳ボランティア養成講座を開催した。

【実績】

期日:10月1日,9日,23日

場所:つくば市役所 201 会議室ほか

参加者:一般コース 21名,通訳コース 33名

通訳コース合格者2名(スペイン語1名,ポルトガル語1名)

【内容】

10月1日(一般コース,通訳コース)

内 容	講師等
協会医療通訳ボランティア制度紹介	つくば市国際交流協会 丸山はるか
講演「医療通訳とは～基礎的な医療知識」	茨城県立こども病院副院長 連 利博 氏
通常の対面医療通訳デモンストレーション	医師役:連 利博 氏 通訳役:医療通訳ボランティア 中嶋 氏 患者役:トヨナガ ルジア 氏
遠隔医療通訳システムデモンストレーション	(株)東和エンジニアリング
パネルディスカッション 「医療通訳に携わる各アクターによる外国人患者への対応の現状と展望」	進行:連 利博 氏 パネラー:トヨナガ ルジア 氏(患者代表) 筑波メディカルセンター病院 医療福祉相談課 中川 広子 氏 医療福祉相談課 中山 寛子 氏 看護師 橋本 麻美 氏 医療通訳ボランティア 中嶋 ひろ 氏 つくば市国際交流協会 中村 貴之

10月9日(通訳コースのみ)

内 容	講 師
つくば市の多文化共生施策について	つくば市企画部企画・国際課 国際室長 柳田 茂秀 氏
通訳の心構えと自己管理 通訳技術の基礎知識	特定非営利活動法人多言語社会リソースか ながわ 森田 直美 氏
ロールプレイ	英語担当 上堂 蘭 アン 氏 中国語担当 刀 克 氏・松永 悠 氏 スペイン語担当 岩崎 克司 氏 ポルトガル語担当 中嶋 ひろ 氏

10月23日(通訳コースのみ)

内 容	講 師
ロールプレイ	英語担当 上堂 蘭 アン 氏 中国語担当 刀 克 氏・松永 悠 氏
選考試験	スペイン語担当 岩崎 克司 氏 ポルトガル語担当 中嶋 ひろ 氏

③ 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介派遣

【概要】

各ボランティアを依頼にもとづいて派遣し、国際交流や多文化共生の推進に寄与した。

【実績】

通訳:7件 42名(つくばフェスティバル, まつりつくば, JUNTOS 高校進学ガイダンス, 吾妻交流センター料理教室, つくば市社会福祉課での生活保護受給手続き, つくばカピオバックステージツアー, G7)

翻訳:7件(ライフプランすこやか 2016 版(つくば市, 英語・中国語), 自治会案内文(アラビア語), ショップガイド, 観光鉄道, つくばフェスティバルリーフレット翻訳, つくばフェスティバル看板翻訳, JUNTOS 翻訳)

ホームステイ:5件 10世帯(筑波大学経済・公共政策プログラム, 筑波大学 TAG, 筑波大学学生交流課, つくば市企画部企画・国際課)

文化紹介 4件

吉沼小学校:国際理解教室(世界の遊び紹介)(1~6年生)

松代幼稚園, 手代木南幼稚園, 桜幼稚園, 二の宮保育所:サンタ派遣

吾妻小学校:まち探検対応(2年生)

④ 英語観光ガイドボランティア講座

【概要】

つくば市に毎年多くやってくる外国人のためのタウンガイドや東京オリンピックを見据えた観光ガイドボランティアができる人材を養成するために 3 回目の講座を開講した。

【実績】

期日:7月~8月(全6回)

場所:つくばイノベーションプラザ 大会議室ほか

受講者:46名

講座後実習:7回開催(田植え, まつりつくば, 稲刈り, センタービル周辺散策, ジョツアー, 筑波山神社, 梅まつり)

4 交流イベントの開催

① Bivi 講座「世界お茶のみ話」(交流会)

【概要】

当初は「日本語であそぼう」を予定していたが、有効な事業成果を得る事が難しいと考え、事業内容を変更し、平成 29 年度から開催している Bivi 講座「世界お

茶のみ話」のプレ講座として2回開催した。

「日本語であそぼう」は、主に外国人に対して日本文化を紹介し国際理解を深めるという内容だったが、外国人への周知が進まず出展者が中心に交流するというような状況だった。Bivi 講座「世界お茶のみ話」は、主に講演者の母国の紹介、または、外国人の支援などを行う方々の活動を紹介し、聴講者も含めて話し合える講座になるよう工夫することで、新たな交流を創出することを目的として行う。

【実績】

期日	国	講師	参加者
平成 29 年 2 月 18 日	ケニア	Hesborn Ondiba	35 名
平成 29 年 3 月 18 日	台湾	Yu-Fan Ryu	19 名

② 英語スピーチ・プレゼンテーション大会

【概要】

英語をより身近なものとして関心を持ち、更なる英語力の向上と、将来、つくば市や周辺市町村に在住する外国人に対して、英語を使ってコミュニケーションができる人材を育てる機会の提供と語学学習者が、練習の成果を発表する場とすることを目的として開催した。

【実績】

期日:12月3日,4日

対象:市内中学校・高校 英語初心者

参加者:スピーチの部(20組30名),プレゼンテーションの部(10組13名)
(市内11中学校)

発表テーマ:「つくばの楽しみ方」「つくばにあったらいいもの」「国際交流から想像する事」「つくばの防災」「つくばの歴史・文化」などつくばに関する事

発表時間:スピーチの部3分以内,プレゼンテーションの部6分間(うち2分間は質疑応答)

審査員:筑波大学体育系 教授 ランディーブ ラクワール

筑波大学体育系 教授 レイラス アレクシス

筑波大学生命環境系 助教 マシュー クリストファー ウッド

筑波大学人文社会系 教授 宮本陽一郎

つくばインターナショナルスクール教師 アンディー ヘイズ

審査方法:英語の優劣で順位を付けるのではなく、何が良かったのかを評価して賞を決定した。大会後、審査員から実力アップのためのアドバイスやコメントを発表者に送った。

共催:筑波大学グローバル・コモنز機構

協力:筑波大学留学生17名,筑波研究学園都市交流協議会

③シティーチャットカフェ

【概要】

筑波大学・筑協・協会の3者共催事業として、毎月1回実施している。LALAガーデンつくばを会場として、筑波大学留学生10名程度が毎回コーディネーターとして関わっている。

【実績】

シティーチャットカフェ:月1回 LaLa ガーデンにて開催。11月及び1月～3月までの4回を協会主催で行った。

参加者:各回50名程度

④フェスティバル事業(国際交流フェア)

【概要】

外国文化の体験(団体活動紹介, 民芸品展示・販売, 各国の料理販売)を通して, 異文化の理解や交流を目的として開催した。

【実績】

期日:平成28年6月4日, 5日

テント出展:24団体

ステージ発表:11団体(下記一覧)

	演目	団体
1	スクエアダンス	つくばインターナショナルスクール
2	ストリングス(弦楽器)演奏	つくばインターナショナルスクール
3	朝鮮の歌や踊り	茨城朝鮮初中高級学校
4	インドネシアのダンス	在日インドネシア留学生協会茨城支部
5	パラグアイの音楽とパラグアイアルパの紹介	Nelson Suzuki
6	アフリカン太鼓のジャンベやサバール演奏	シーディ・ファイ × Group Jamm
7	歌(韓流ドラマや日本の童謡, アカペラ)	KOREA 文化交流協会, 花蓮, Loyal Owls
8	多国籍の子どもたちによる歌やダンス	Liberty International School
9	エチオピアの民族舞踊	モカ・エチオピア・ダンスグループ
10	ブラジル人学校生徒によるダンス	INSTITUTO・EDUCARE
11	合唱曲やデュエット	JOY

その他:エンジョイ・ザ・ワールド出展:2団体

筑波大学ナマステつくば(インド), 筑波大学 TAG(東南アジア)

来場者:14万人(主催者発表)

⑤料理教室

【概要】

料理を入口にした, 世界各国への興味の醸成を目的として開催した。試食に合わせて外国文化等の紹介も実施した。

【実績】

期日	料理	参加者	メニュー
7月30日	フランス料理	24名	ナスのキャヴィアとかもの胸肉, ジャガイモとニンジンのソテー, オリーブと鶏肉のクリーム煮, 塩バターキャラメルのリゴタルト
2月11日	日本料理	13名(外国人)	筑前煮, ぶりの柚子香照焼き, 白和え

場所:並木交流センター(7月30日), 吾妻交流センター(2月11日)

⑥外国語講座<スペイン語・中国語>

【概要】

世界的に使用人口が多い言語の入口として年3季(1季につき3ヶ月, 10回講座)実施。

【実績】

スペイン語

レベル	春季	秋季	冬季
入門	3	-	3
初級	10	-	13
合計	13	12	16

※秋季は、入門、初級それぞれは定員割のため合同クラスで開催

中国語

レベル	春季	秋季	冬季
入門	11	10	0
初級	12	8	7
合計	23	18	7

スペイン語, 中国語講座については, 市民のサークル活動または学習塾などが充実してきたため, 当初の役割は終了したものと考え, 平成28年度で終了することとした。

B 海外との交流活動

1. 姉妹・友好都市等交流事業

【概要】

韓国大田広域市はつくば市と同様の研究開発が盛んな都市であることから, 韓国における研究開発の一端を知るとともに, 文化体験やホームステイなどを通して, 未来を担う両国の青少年達が, お互いの考えや価値観を知り・理解して, 将来に両国の懸け橋となることを目的に実施した。

【実績】

期日:平成28年12月26日~29日(3泊4日)

場所:韓国大田広域市へ訪問

参加者:市内中学生15名(ほか1名は病気のため不参加)

引率者:協会理事(団長):布浦万代氏, 協会職員:中村貴之

C 協会の基盤拡充, 広報, 情報収集と提供

1 国際交流協会ニーズ調査

①外国人・日本人ニーズ調査

(イ)座談会

【概要】

国際交流協会へのニーズや希望などを調査するために、国別に意見を伺う機会を向け、今後の事業展開の資料とすることを目的として開催した。

【実績】

期日	国	参加者	内容
8月29日	ベトナム	筑波学院大学への留学生	学校生活やつくばでの生活など
2月28日	韓国	小学校児童を持つ親, 大学生など	学校教育や生活, 日本語など

(ロ)こども日本語講座調査検討

【概要】

近年、つくばでも増加している、こどもに対する日本語指導の必要性や先進実 施団体の調査のため講演会や支援会議に参加した。

【実績】

期日	場所	内容
8月20日	横浜市いちょう小学校	日本語指導の必要性について
1月8日	筑波学院大学	関東圏内高校進学ガイダンス担当者会議
1月31日	弁護士会館	外国人相談担当者会議(外国由来のこども達の支援について)

2 ホームページ, facebook, ラジオ, ニュースレター等による情報収集・周知活動

①ホームページ・facebook

【実績】

イベント案内, 報告, 後援団体の情報を随時掲載した。

② ニュースレター

【実績】

平成 27 年 7 月に第 2 号, 平成 28 年 2 月に第 3 号を発行した。

3 他団体との協働・連携

① 国際交流イベント支援

後援事業

期日	イベント名	場所	主催
9月20日	台湾文化ウィーク	Bivi つくば, 筑波大学附属図書館, つくばイノベーションプラザ	筑波大学
11月9日	筑波学院大学国際セミナー	筑波学院大学	筑波学院大学
2月12日	滝夜叉姫伝説	ホテルグランド東雲	スマイルアップ推進委員会
2月18日	多様化が進む日本を考えてみよう - 映画「FAFU」上映会 -	筑波大学学生・コモンズ	筑波大学社会貢献プロジェクト

イベント出展

期日	イベント名	場所	主催
1月17日	ボランティアフェスタ	イーアスつくば	つくば市社会福祉協議会

筑波学院大学(オフ・キャンパス・プログラム)受入れ

期日	氏名(国)	国	所属	内容
2月28日	ファン・チー・ズェン, ファム・チー・ホング・アン	ベトナム	筑波学院大学	座談会コーディネーター及び報告書作成

つくばワールドフットサル 2016

【概要】

スポーツによる国際交流を図るため、つくば市他様々な団体で実行委員会を組織し実施した。協会は、イベント内の食販ブースの運営を主として実施した。協会に登録のある外国人を中心に募集し参加者を募った。

【実績】

実施名:つくばワールドフットサル 2016

期日:11月26日

場所:鹿島アントラーズつくば つくばアカデミーセンター

参加者:443名(内外国人21か国86名)

4 賛助会員

【概要】

協会自主財源になるため、多くの入会が求められるが年々減少傾向にある。事業協賛や法人会員の増加を図ることが必要。

【実績】

個人会員:96人145口, 団体会員:4団体4口, 法人会員:10法人10口
賛助会費計:530,000円

D 旅券発給支援に関する事業

【実績】

パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影の比較

年度	10年	5年	12歳未満	写真(件)
H25	4,448	2,638	980	3,192
H26	4,493	2,461	1,147	3,561
H27	4,738	2,500	1,212	3,838
H28	5,583	2,609	1,263	4,417

パスポート申請用印紙・証紙セットの購入数が増加している。市役所内にて印紙・証紙・切手等の小売りも行っている旨周知するなどした。安定的な自主財源を確保するため、パスポート申請用以外での購入を周知し収入増を継続したい。